

## 解析学 I 解答例

2015.01.19

■  $0 < r < 1$  とし,  $h = \frac{1}{r} - 1$  とおくとき, 次の問いに答えよ.

- (1) すべての  $n \in \mathbb{N}$  に対して  $0 < r^n \leq \frac{1}{nh}$  が成り立つことを示せ.
- (2) 定義に従って,  $\lim_{n \rightarrow \infty} r^n = 0$  であることを示せ.

**(解)** (1)  $h > 0$  であることに注意したい. 二項定理より

$$\left(\frac{1}{r}\right)^n = (1+h)^n = \sum_{k=0}^n {}_n C_k h^k \geq {}_n C_1 h^1 = nh$$

となるので, すべての  $n \in \mathbb{N}$  に対して  $0 < r^n \leq 1/(nh)$  が成り立つ. (2)  $\varepsilon > 0$  を任意にとる.  $\varepsilon h > 0$  とアルキメデスの原理により, ある  $n_0 \in \mathbb{N}$  がとれて,  $n_0(\varepsilon h) > 1$  が成り立つ. すべての自然数  $n \geq n_0$  に対して,

$$-\varepsilon < 0 < r^n \leq \frac{1}{nh} \leq \frac{1}{n_0 h} < \varepsilon, \quad \text{つまり, } |r^n| = |r^n - 0| < \varepsilon$$

となる. 極限の定義より,  $\lim_{n \rightarrow \infty} r^n = 0$  である. ■